

## 日本史論述問題

### 【1】

#### ・解答例

問1. ア. 八幡製鉄所    イ. 帝国国防方針    ウ. 企画院

問2. 日本はドイツの勢力範囲にあった山東省に侵攻し、膠州湾の中心都市青島を占領した。(39字)

問3. 金融恐慌

問4. ワシントン海軍軍縮条約、ロンドン海軍軍縮条約

問5. (1) 日本窒素肥料    (2) 鞍山製鉄所

問6. 朝鮮戦争に介入したアメリカ軍による武器や弾薬の製造、自動車や機械修理などの特需。(40字)

#### ・採点基準

問2.

① ドイツの勢力範囲にあった山東省への侵攻 1点

② 青島の占領 1点

配点2点

問6.

① アメリカ軍による武器や弾薬の製造 1点

② 自動車や機械修理 1点

配点2点

### 【2】

#### ・解答例

問1. A. 百済    B. 欽明    C. 盧舍那    D. 鑑真

問2. 『日本書紀』

問3. 三善清行

問4. 租

問5. 孝謙天皇

問6. 養老律令

問7. 唐招提寺

問8. つぎの遣唐使は894年に計画されるが、大使に任じられた菅原道真は、唐の衰退や航海の危険を理由に派遣の中止を提案した。結局、907年に唐が滅亡となったため、838年以降に遣唐使が派遣されることはなかった。(98字)

#### ・採点基準

問8.

① 894年の遣唐使 1点

② 菅原道真 1点

③ 唐の衰退 1点

※「航海の危険」でも可

④ 唐の滅亡 1点

⑤ 838年以降遣唐使は派遣されず 1点

配点5点

【3】

・解答例

源頼朝の死後、有力御家人ら13人の合議制によって政治が行われた。北条時政は2代将軍頼家を廃し、比企能員を滅ぼして政所の別当に就任、実朝を3代将軍に立て幕府の実権を握った。義時は侍所の長官だった和田義盛を滅ぼし、政所と侍所の別当を兼ねて地位を固めた。実朝が暗殺されると摂関家から藤原頼経を将軍後継者として迎え、承久の乱に勝利して幕府の力を畿内・西国にもおよぼし、北条氏が執権を世襲する執権政治を確立した。(200字)

・採点基準

北条時政.

- ① 有力御家人ら13人の合議制 1点
- ② 比企能員を滅ぼす 1点
- ③ 政所別当に就任 1点
- ④ 源実朝を将軍に立てる 1点

北条義時.

- ⑤ 和田義盛を滅ぼす 1点
- ⑥ 政所と侍所の別当を兼ねる 1点
- ⑦ 藤原頼経を将軍後継者として迎える 1点
- ⑧ 承久の乱に勝利 1点
- ⑨ 幕府の力が畿内・西国におよぶ 1点
- ⑩ 北条氏が執権を世襲 1点

配点10点

【4】

・解答例

A. 都市に形成された新中間層を中心にデモクラシーの風潮が高まった結果、政党勢力が強まり、これまでの制限選挙と藩閥政治は、男性普通選挙と「憲政の常道」という政党内閣中心の政治となった。(89字)

B. ロシア革命の影響で共産主義の影響力が増大し、日本共産党がコミンテルンの日本支部として非合法の内に結成された。日ソ国交樹立もとめない政府は共産主義波及を警戒し、治安維持法を制定した。(90字)

・採点基準

A.

- ① 新中間層の形成 1点
- ② デモクラシーの風潮が浸透 1点
- ③ 政党勢力が強まる 1点
- ④ 制限選挙から男性普通選挙へ 1点
- ⑤ 藩閥政治から「憲政の常道」という政党政治へ 1点

配点5点

B.

- ① ロシア革命の影響 1点
- ② 共産主義の影響力増大 1点
- ③ 日本共産党の結成 1点
- ④ 日ソ国交樹立 1点

※「日ソ基本条約の締結」でも可

- ⑤ 治安維持法の制定 1点

配点5点

日本史論述問題

【5】

・解答例

問1. 源実朝

問2. ウ、カ

問3. 『興禅護国論』

問4. 只管打坐

問5. 鎌倉幕府が幕府の歴史を編年体で記した歴史書で、鎌倉時代研究の重要史料の一つである。(41字)

問6. 闘茶

問7. 菟玖波集. カ 犬筑波集. ケ

問8. 幕府の所在地をどこにするかという足利尊氏の諮問への答申と、今後の基本方針に関する17カ条の答申。(47字)

問9. 工

問10. 鎌倉時代に栄西が宋から伝えた喫茶の風習は薬用として広まり、茶寄合や茶の異同を飲みわけかけものを争う闘茶が流行した。室町時代、村田珠光が茶の湯と禅の精神との統一を主張し、侘茶が創出された。侘茶の方式は堺の武野紹鷗を経て桃山時代に千利休によって完成され、諸大名の保護を受けて流行した。(140字)

・採点基準

問5.

① 鎌倉幕府の歴史書 1点

② 編年体 1点

配点2点

問8.

① 足利尊氏 1点

② 幕府の所在地をどこにするかという諮問への答申 1点

③ 今後の基本方針に関する17カ条の答申 1点

配点3点

問10.

① 栄西 1点

② 喫茶の風習 1点

③ 茶寄合や闘茶の流行 1点

④ 村田珠光 1点

⑤ 侘茶 1点

⑥ 武野紹鷗 1点

⑦ 千利休により完成 1点

配点7点

【6】

・解答例

問1. ア. サン＝フェリペ号 イ. シドッチ

問2. 高山右近

問3. 絵踏の強化や寺請制度を設けて宗門改めを実施し、仏教への転宗を強制した。また、ポルトガル船の来航を禁止し、平戸のオランダ商館を出島に移した。(69字)

問4. 日仏修好通商条約

・採点基準

問3.

① 絵踏の強化 1点

② 寺請制度 1点

※宗門改めでも可

③ ポルトガル船の来航禁止 1点

④ オランダ商館を出島に移す 1点

配点4点

【7】

・解答例

問1. 衆議院議員の選挙権は成人男性にしか認められず、納税額による制限も大正時代末まで残存した。選挙によらず、皇族や華族、多額納税者からなる貴族院が衆議院と対等の権限をもち、衆議院の立法権行使を制限した。また、多くの天皇大権は内閣や陸海軍が輔弼し、議会は関与できなかった。第二次大戦世界後には、女性参政権が認められるとともに、国会は国権の最高機関、唯一の立法機関とされ、議員は衆議院・参議院ともに選挙で選出されるようになった。(209字)

問2. 治安維持法や特別高等警察の廃止、共産党員をはじめ政治犯の即時釈放を指令するとともに、天皇に関する自由な議論を奨励した。これに対し東久邇宮稔彦内閣は、実現不可能として総辞職した。(88字)

問3. 日本の軍国主義化をもたらした「現御神」としての天皇崇拜、日本国民がほかの民族に優越するという観念を否定することで、非軍事化・民主化を目標とし天皇制を占領支配に利用しようとしたGHQに協力するため。(98字)

・採点基準

問1.

- ① 衆議院議員の選挙権は成人男性にしか認められない 1点
- ② 納税額による制限が大正時代末まで残存 1点
- ③ 皇族や華族、多額納税者からなる貴族院が衆議院と対等の権限をもつ 1点
- ④ 貴族院は衆議院の立法権行使を制限 1点
- ⑤ 多くの天皇大権は内閣や陸海軍が輔弼 1点
- ⑥ 議会は関与できない 1点
- ⑦ 女性参政権が認められる 1点
- ⑧ 国会は国権の最高機関 1点
- ⑨ 国会は唯一の立法機関 1点
- ⑩ 議員は衆議院・参議院ともに選挙で選出 1点

配点10点

問2.

- ① 治安維持法の廃止 1点
- ② 特別高等警察の廃止 1点
- ③ (共産党員など)政治犯の即時釈放 1点
- ④ 天皇に関する自由な議論を奨励 1点
- ⑤ 東久邇宮稔彦内閣の総辞職 1点

配点5点

問3.

- ① 日本の軍国主義化 1点
- ② 「現御神」としての天皇崇拜の否定 1点
- ③ 日本国民がほかの民族に優越するという観念の否定 1点
- ④ GHQの目標は日本の非軍事化・民主化 1点
- ⑤ 天皇制を占領支配に利用しようとしたGHQへの協力 1点

配点5点

日本史論述問題

【8】

・解答例

問1. a. 北里柴三郎      b. 二葉亭四迷      c. 即興詩人      d. 自由劇場

問2. 坪内逍遙は『小説神髓』で、西洋の文芸理論をもとに人間の内面や世相を写實的に描くことを提唱した。二葉亭四迷は『浮雲』を言文一致体で書いて逍遙の主張を具体化した。(79字)

問3. 天皇暗殺を計画したとして幸徳秋水ら26名を大逆罪で起訴し、12名が死刑を執行された大逆事件で、以降第一次世界大戦まで社会主義運動が停滞する「冬の時代」となった。(78字)

・採点基準

問2.

- ① 坪内逍遙の『小説神髓』 1点
- ② 人間の内面や世相を客観的・写實的に描く 1点
- ③ 二葉亭四迷の『浮雲』 1点
- ④ 言文一致体 1点

配点4点

問3.

- ① 幸徳秋水らが大逆罪で起訴 1点
- ② 12名が死刑 1点
- ③ 大逆事件 1点
- ④ 社会主義運動が停滞する「冬の時代」 1点

配点4点

【9】

・解答例

天保の飢饉にともなう大規模な打ちこわしやイギリス軍艦フェートン号の長崎侵入、アメリカ商船モリソン号の浦賀沖への接近など内憂外患に対応するため、12代将軍徳川家慶のもとで老中水野忠邦は天保の改革を行った。物価騰貴の原因は株仲間が上方市場からの商品流通を独占しているためと判断し、その解散を命じたが、実際の原因は生産地から上方市場への商品流通量の減少であったため、逆にさらなる騰貴をまねいた。江戸・大坂周辺を直轄地にして財政の安定や対外防備の強化をはかる上知令は、譜代大名や旗本に反対されて実施できなかった。日本人漂流民を送還しようとしたアメリカ商船を異国船打払令により撃退したモリソン号事件では、幕府の対応を渡辺崋山が『慎機論』で批判したため処罰される蛮社の獄がおきた。1840年にアヘン戦争がおき、清がイギリスに敗れて南京条約を結び、香港を割譲して開国を余儀なくされたことが日本に伝わると、水野は異国船打払令を緩和して天保の薪水給与令をだし、漂着した外国船には燃料・食料を与える方針に転換した。一方で、幕府はオランダ国王の開国勧告やアメリカ東インド艦隊司令長官ピッドルの通商要求を拒絶した。(492字)

・採点基準

- ① 天保の飢饉 1点
- ② 大規模な打ちこわし 1点
- ③ イギリス軍艦フェートン号の長崎侵入 1点
- ④ アメリカ商船モリソン号の浦賀沖への接近 1点
- ⑤ 徳川家慶 1点
- ⑥ 老中水野忠邦による天保の改革 1点
- ⑦ 物価騰貴の原因は株仲間が上方市場からの商品流通を独占しているためと判断 1点
- ⑧ 株仲間の解散 1点
- ⑨ 実際の原因は生産地から上方市場への商品流通量の減少 1点
- ⑩ 物価騰貴を加速 1点
- ⑪ 上知令で江戸・大坂周辺の直轄化 1点
- ⑫ 財政の安定や対外防備の強化 1点
- ⑬ 譜代大名や旗本の反対 1点
- ⑭ モリソン号が日本人漂流民を送還 1点
- ⑮ 異国船打払令により撃退 1点
- ⑯ 渡辺崋山の『慎機論』 1点
- ⑰ 蛮社の獄 1点
- ⑱ アヘン戦争による清のイギリスに対する敗北 1点
- ⑲ 南京条約 1点
- ⑳ 香港の割譲 1点
- ㉑ 異国船打払令の緩和 1点
- ㉒ 天保の薪水給与令 1点
- ㉓ 外国船に燃料・食料を与える 1点
- ㉔ オランダ国王の開国勧告 1点
- ㉕ アメリカ東インド艦隊司令長官ピッドルの通商要求 1点

配点25点

【10】

・解答例

ドイツと日本の劣勢が明らかになると、アメリカ・イギリス・ソ連によってヤルタ会談が行われ、ドイツの戦後処理方針を話し合うとともに、ドイツ降伏から2～3カ月後のソ連の対日参戦が約束された。その後沖縄戦に敗れ、ドイツが降伏して日本は完全に孤立したが、鈴木貫太郎内閣はソ連に和平仲介を依頼しようとしていた。7月にはアメリカ・イギリス・中国の名で日本軍への無条件降伏勧告と日本の戦後処理方針からなるポツダム宣言を発表した。日本政府はポツダム宣言を「黙殺する」と発表し、これを拒絶と理解したアメリカは、広島・長崎への原爆投下を行った。また、ソ連は日ソ中立条約を無視して対日参戦を行った。陸軍はなおも本土決戦を主張したが、昭和天皇のいわゆる「聖断」によりポツダム宣言受諾が決定され、政府はこれを連合国側に通告、8月15日の天皇のラジオ放送で戦争終結が国民に発表され、重光葵外相がミズーリ号上で降伏文書に署名した。(399字)

・採点基準

- ① ドイツ・日本の劣勢 1点
- ② ヤルタ会談の実施 1点
- ③ アメリカ・イギリス・ソ連の参加 1点
- ④ ドイツの戦後処理方針 1点
- ⑤ ドイツ降伏後のソ連の対日参戦 1点
- ⑥ 沖縄戦での敗北 1点
- ⑦ ドイツの降伏 1点
- ⑧ 鈴木貫太郎内閣はソ連に和平仲介を依頼しようとする 1点
- ⑨ ポツダム宣言の発表 1点
- ⑩ アメリカ・イギリス・中国の名で 1点
- ⑪ 日本軍への無条件降伏勧告 1点
- ⑫ 日本の戦後処理方針 1点
- ⑬ 日本政府はポツダム宣言を「黙殺する」と発表 1点
- ⑭ アメリカは広島・長崎へ原爆投下 1点
- ⑮ ソ連は日ソ中立条約を無視して対日参戦 1点
- ⑯ 陸軍は本土決戦を主張 1点
- ⑰ 昭和天皇の「聖断」によりポツダム宣言受諾 1点
- ⑱ 政府が連合国側に通告 1点
- ⑲ 天皇のラジオ放送で戦争終結を発表 1点
- ⑳ 重光葵外相が降伏文書に署名 1点

配点20点

【11】

・解答例

豊臣秀吉が行った太閤検地では、村ごとに田畑・屋敷地の面積・等級を調査して、土地の生産力を米の量で換算した石高制が確立した。大名は支配する領国の石高に応じて一定数の兵馬を常備した。戦時には軍役をつとめ、平時には江戸城などの修築や河川の工事などの普請役を負担した。百姓に対しては幕府や諸大名・旗本などは村の自治に依存し、年貢などを村高にもとづいて村の責任で一括納入させる村請制で支配した。(192字)

・採点基準

- ① 豊臣秀吉 1点
- ② 太閤検地 1点
- ③ 村ごとに田畑・屋敷地の面積・等級を調査 1点
- ④ 土地の生産力を米の量で換算 1点
- ⑤ 大名は石高に応じて一定数の兵馬を常備 1点
- ⑥ 戦時の軍役 1点
- ⑦ 平時の江戸城などの修築や普請役 1点
- ⑧ 百姓に対しては村の自治に依存 1点
- ⑨ 村高にもとづいて年貢を徴収 1点
- ⑩ 村請制 1点

配点10点

【12】

・解答例

A. 承久の乱で後鳥羽上皇による北条義時追討が失敗すると、幕府が朝廷よりも優位に立って皇位継承に干渉するようになった。(56字)

B. 持明院統と大覚寺統は皇位の相続などをめぐって争った。幕府は両統迭立を提案したが、皇位継承に干渉した経緯があったため、両統はともに幕府に働きかけて有利な立場を得ようとしたから。(87字)

・採点基準

A.

- ① 承久の乱で北条義時追討に失敗 1点
- ② 幕府の優位 1点
- ③ 幕府が皇位継承に干渉 1点

配点3点

B.

- ① 両統が皇位の相続をめぐって争った 1点
- ② 幕府は両統迭立を提案 1点
- ③ 幕府が皇位継承に干渉 1点
- ④ 両統は幕府に働きかけて有利な立場を得ようとした 1点

配点4点

【13】

・解答例

平氏打倒の挙兵を呼びかける以仁王の令旨に東大寺や興福寺の僧兵が応じたため、平重衡によって南都焼打ちが行われ、東大寺を含む多くの奈良の寺院が焼失した。南都寺院の復興は、勧進上人となった重源によって進められ、後白河上皇や源頼朝も協力した。東大寺の再建は宋の陳和卿の協力を得て行われ、その時に採用されたのが東大寺南大門などを代表的遺構とする大仏様の建築様式で、大陸的な雄大さ、力強さを特色とした。(195字)

・採点基準

- ① 平氏打倒の兵 1点
- ② 以仁王の令旨 1点
- ③ 東大寺や興福寺などの僧兵 1点
- ④ 平重衡による南都焼打ち 1点
- ⑤ 重源による復興 1点
- ⑥ 後白河上皇や源頼朝の協力 1点
- ⑦ 陳和卿の協力 1点
- ⑧ 東大寺南大門 1点
- ⑨ 大仏様 1点
- ⑩ 大陸的な雄大さ、力強さ 1点

配点10点



【14】

・解答例

奈良時代の天平文化では、中央集権的な国家体制のもと、国史の編纂が進められた。『日本書紀』は舎人親王が中心となり、漢文の編年体で編纂したもので、神代から持統天皇までの歴史を天皇中心に記している。平安時代前期の弘仁・貞観文化では、文章経国の思想が広まり漢詩文が発展し、勅撰漢詩集として『文華秀麗集』などが編まれた。国風文化ではかな文字が発達し、かな物語の傑作として、宮廷貴族の生活を題材とした紫式部の『源氏物語』が著された。院政期には、歴史物語として和文体のすぐれた作品である『大鏡』や『今鏡』などが著されたが、これは時代の転換期に立って過去の歴史を振り返ろうとする思想の表れである。鎌倉時代には武士や庶民に支持された新しい文化が生まれた。軍記物語では、平氏の興亡を主題とした『平家物語』が著され、琵琶法師によって平曲として語られた。幕府の歴史を編年体で記した史書の『吾妻鏡』も編まれた。(392字)

・採点基準

- ① 天平文化 1点
- ② 中央集権的な国家体制 1点
- ③ 国史の編纂 1点
- ④ 舎人親王の『日本書紀』 1点
- ⑤ 漢文の編年体 1点
- ⑥ 歴史を天皇中心に記述 1点
- ⑦ 弘仁・貞観文化 1点
- ⑧ 文章経国の思想 1点
- ⑨ 漢詩文 1点
- ⑩ 勅撰漢詩集『文華秀麗集』 1点
- ⑪ 国風文化 1点
- ⑫ かな文字 1点
- ⑬ かな物語 1点
- ⑭ 紫式部の『源氏物語』 1点
- ⑮ 歴史物語『大鏡』 1点
- ⑯ 武士や庶民に支持された新しい文化 1点
- ⑰ 軍記物語『平家物語』 1点
- ⑱ 平氏の興亡が主題 1点
- ⑲ 琵琶法師によって平曲として語られる 1点
- ⑳ 幕府の歴史を記した『吾妻鏡』 1点

配点20点

【15】

・解答例

問1. 1. 江藤新平 2. 佐賀の乱 3. 大審院 4. ボアソナード 5. 大津事件 6. 日朝修好条規 7. 日英通商航海条約 8. 関税自主権

問2. 殖産興業や地方行政、警察組織の統轄。

問3. 「民法出デ、忠孝亡ブ」という題の論文を書き、家族制度など日本の伝統的倫理が破壊されるとしてボアソナードの民法を批判した。(60字)

問4. 領事裁判権の撤廃に関して欧米同様の法典を編纂し、外国人を被告とする裁判には過半数の外国人判事を採用するという条件がついていたため。(65字)

・採点基準

問3.

- ① 「民法出デ、忠孝亡ブ」 1点
- ② 日本の伝統的倫理の破壊 1点
- ③ ボアソナードの民法を批判 1点

配点3点

問4.

- ① 領事裁判権の撤廃 1点
- ② 欧米同様の法典を編纂 1点
- ③ 外国人を被告とする裁判に過半数の外国人判事を採用 1点

配点3点